

事業所名

NEXTSCHOOL

支援プログラム (NEXTSCHOOL)

作成日

2024年

6月

1日

法人(事業所)理念	当法人は、地域に根ざしたスポーツクラブを育成し地域社会に対してスポーツの普及振興事業を行い、幼児から高齢者まで、又障害を持つ人達も健常者と同じく、地域住民が(年齢や障害の有無にかかわらず地域住民の誰もが)スポーツ活動を楽しむことができる豊かな環境を構築し、ひいては地域住民の健やかな生活と心身の発達に寄与することを目的とし、その目的に資するための事業を行う。					
支援方針	障害の種類や程度に関わらず、社会構成員として福祉社会の実現に向けて、将来、日本国民として自立していけるような支援を指針とする。現状の児童の思いを受け止め、心豊かな児童を育て、情緒が安定した生活を送れる環境を整備する。そして信頼できる大人との関係性を築き、他者への信頼感を育むように、児童の興味、関心に応じた活動を通して豊かな感性と表現力を育み、コミュニケーション力を磨く。					
営業時間	13時	0分	19時	分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	運動プログラムの流れを把握して活動に参加する準備や片づけ、道具の整理整頓など基本的な流れを把握して、ルーティンとして身につける。				
	運動・感覚	粗大運動を通じて、筋力や体幹の強化を図ることで基礎体力や注意集中の強化を図る。サッカーや野球などのボール運動の基本的な動きは習得し、将来的に専門的でより複雑な動きができるようになることを目標としている。				
	認知・行動	相手の動きに合わせて動きを調整し、力の加減や、筋力コントロールできるようになるそして、集団における役割を持たせ、集団行動の中において周囲との関係性を認識しながら交流の楽しさを発見し、幅広い年齢層でのコミュニケーションの機会を作る				
	言語 コミュニケーション	表現のバリエーションを増やし、言いたいことを指導員が言語化するだけでなく、ジェスチャーや表情なども加えながら伝わりやすい表現手段を探っていく。また感情的になった時に対処ができる				
	人間関係 社会性	安心して活動参加できるよう、過ごしやすい環境を選択できるようにし、活動プログラムを提示しつつ、児童が参加しやすい内容をやりとりしながら、他の児童とも楽しく過ごせるように配慮し、不快な時に言葉で伝える、その場を離れる、指導員に報告するなど、怒りの表現や行動に出る以外の方法を伝える。				
家族支援	希望者には心理士のペアレントサポート講習を受けることができる。	移行支援	一定時期になれば児童館や地域の少年団やスポーツクラブに地域移行している。			
地域支援・地域連携	社会福祉協議会やNPO等の主催の地域行事に参加している。FB等参照	職員の質の向上	新たな福祉サービスの在り方を模索している。			
主な行事等	畑での自然学習を行い、自然界との調和融合を目指し、障害の有無にかかわらず人間の元来あるべき姿をさがしている、					